ほっと・ホット・もっと
いわむら
3
2024
弥生
広報いわむら
ホットいわむらだより
令和6年3月1日発行 №145

いわむら城下町のひなまつり（3/1 開幕）

３月１日（金）から４月３日（水）まで、本通りを中心とした約 100 ヵ所に江戸時代から藩主邸に伝わる由緒あるおひなさまなど、総数 3,500 体を超える様々なおひなさまが展示される「いわむら城下町のひなまつり」が開催されます。

期間中は、恵那・岩村まちなか市や、全国的にも珍しい「宵のひなまつり」が開催されます。（詳しくは２ページをご覧ください）

誌面に掲載できなかった写真を掲載しています。右の二次元コードからご覧ください。

３月号 CONTENTS

＊消防団員の募集（3 ページ）
＊移住者の相談役「地域サポーター」を募集（4 ページ）
＊市施設の電話番号が変わります（5P）
＊石室千体仏のご開帳は取りやめに（5P）

いわむら城下町のひなまつり（イベント日程ほか）

いわむら城下町のひなまつりのイベントと珍しいおひなさまの展示情報についてお知らせします。

イベントスケジュール

3月3日（日）　◆オープニングイベント
◆恵那・岩村まちなか市
・飲食出店、フリマ、太鼓共演
3月16日（土）17日（日）
◆ひなのクラフトフェア
3月30日(土)
◆宵のひなまつり
・ひなとうろう
・ねんどびなコンテスト表彰式

※内容等、諸般の事情により変更する場合があります

チラシ

散策に
お役立て
ください

散策マップ

おひなさま展示情報

＊岩村歴史資料館
岩村藩主邸に伝わる240余年前の古今雛
明和年間の逸品
＊木村邸
昭和36年高度経済期のおひなさま
＊勝川家
美濃和紙のおひなさま、享保雛、金魚雛等
＊土佐屋
江戸期のおひなさま、おひなさまの掛け軸
＊加納家
加納家に代々伝わるおひなさま
＊柴田家
昭和初期から中期の御殿雛、土雛
＊茅の宿とみだ
庄屋上田家に伝わるおひなさま

飯羽間城址に桜を植えよう！

みんなで飯羽間城址に桜を植えましょう。
上矢作の「新田の桜」の種から育てた貴重な苗約30本をオーナーの熊谷さんから分けて頂きました。お手伝いをして頂ける方は、3月30日（土）午前10時に飯羽間城址に現地集合してください。少雨決行です。

想像図①

想像図②

主催：1区自治会有志

ねんどびなづくり

2月18日（日）に、岩村コミニティセンターで、いわむら城下町のひなまつりの企画である「ねんどびなづくり」が開催されました。
この日、参加した25名の親子は、思い思いの作品を仕上げていました。

製作された作品は、ひなまつりの開催期間中、勝川家に展示され、来場者の投票によりコンテストが行われます。投票は3月27日（水）まで。表彰式は3月30日（土）の宵のひなまつりで行われます。
今年も独創的な作品が数多く製作されました。ぜひ来場いただき、ご覧ください。

“自分たちの町は自分たちで守る”　消防団員の募集

大震災や大規模豪雨災害などの時、常備消防署は初動の隊員だけではすべての現場に対応できず、消防指令室ではトリアージを行い重要性の高い現場から優先して順次出動することになります。しかし、隣接する市の応援を受けたとしても、常備消防が初動で活動するには限りがあります。

総務省消防庁提供（能登半島地震で活躍する消防団）

●消防団の重要性

阪神・淡路大震災や東日本大震災において、地元の消防団は自衛隊や全国からの緊急消防援助隊が到着する前から消火活動、被災者の救助活動など幅広く活動に従事し、その中でも倒壊家屋から数多くの人々を救出した活躍はめざましいものがありました。これは消防団が、地域に密着して大きなマンパワーを有する組織であり、その役割の重要性は大きく再認識されました。

●地元消防団の活躍

能登半島地震では、激しい揺れによって陸路が寸断され、被災地外からの支援が困難を極める中、発災直後から団員を集結して、住民に避難を呼びかけたり、消火活動、倒壊家屋からの救助活動や傷病者の搬送にあたり、避難所の運営等にも細かな支援を行いました。地元消防団は、自らも被災しながら、地域住民の命と安全を守るべく活動された活躍は大きく評価されています。

●消防団への入団について

このように、近くにいて地域に密着し頼りになる消防団は、大きな動員力を必要とします。しかし、近年では消防団員数が減って、その活動が困難になっており、若い力が要るのに有事の際に不安がある状態です。**家族や地域を守るため消防団の重要性を今一度理解し、消防団への入団にご協力お願いします。**

※ 現在、恵那市では「消防団」は過去のしきたりにとらわれず、入団や活動がしやすく、家庭に負担をかけずに、子育て世代が家族の時間を潰すことのない、新しい消防団のかたちをつくり、入団を促進するため、下記の施策を進めています。

- **報酬、出動手当の増額、個人口座への振り込み支給を実施済み。**
- **出初式、入退団式等式典の簡素化。**
- **年末夜警の時間短縮。**
- **操法大会の訓練を減らし実践訓練を主とし、全体の訓練参加日を減らす。**
- **家族が参加できる“消防フェスティバル”等の開催。**

【問合せ】恵那市消防本部 消防課　電話 0573-26-0297

移住者の相談役「地域サポーター」を募集

お住まいの地域に空き家はありませんか？

家は人が住まなくなると、あっという間に老朽化が進み、そのまま放置してしまうと、危険な状態になってしまいます。

岩村地域自治区運営協議会移住定住部会では、空き家（移住定住）対策を実施するため、「いわむら空き家対策委員会」を設置し、団体活動の要となる地域サポーターを公募することとしました。

【地域サポーター】

空き家が活用できるうちに、次の方へお渡しできるよう所有者への声掛けや、背中を押していただくなど、移住希望者の相談役として活動していただくのが『地域サポーター』です。

主な 活動内容	○空き家の所有者へ、空き家バンク登録等への働きかける ○移住希望者からの内覧等に対する協力・助言など
対象者	趣旨に賛同される岩村町在住者 ※ただし暴力団関係者などは登録できません
謝　礼	自主的なボランティア活動を前提としますが、以下の場合には、岩村地域自治区運営協議会から報酬をお支払いします。 ・空き家所有者に物件登録を働きかけ完了した場合　50,000 円/件 ・上記物件の賃貸・売買が成立　50,000 円/件
申　込	令和６年３月４日（月）から　岩村振興事務所で受付
任　期	任期はありません（登録を辞退される場合は届出必要）

『地域サポーター』に興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

問い合わせ・申し込み先　岩村振興事務所

電話　0573-26－6860

住みやすい・ちょうど良い町を目指して地域で一丸となって、「空き家対策」に取り組みましょう！

いわむら城下町クラフトフェア開催

昨年に続き、「いわむら城下町のクラフトフェア」を開催します。

ご承知のとおり、岩村町本通りは江戸時代から明治時代までの伝統的建造物が多数あり、良好な保存がなされている点が高く評価され、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。そんな「歴史の町並み」を舞台にクラフトフェアを開催します。１本の道でつながる町並みと出展される作家の方々の手仕事作品が調和した、情緒豊かで特別なイベントを目指しています。

今回は空き家や空きスペースも出展場所とします。地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

【日時】令和６年６月８日（土）９日（日）
10:00～15:00（9 日は 14:00 まで）
【主催】いわむら城下町クラフトフェア実行委員会

出店者募集中　« 締め切り 3 月 22 日(金) »

詳細は、右の二次元コードから特設ページにアクセスして、ご確認ください。

市制 20 周年記念の公園整備について

恵那市では、少子化対策及び子育て支援策の強化を目的として、市制 20 周年を迎える節目の年に併せ、地域公園の整備要望を地域自治区会長会議で募集されました。

設置の協議が整い令和６年１０月までに完成が見込める４地域（三郷町、武並町、中野方町、上矢作町）において遊具や広場、トイレなどが整備されることとなりました。

岩村地域においても、地域自治区運営協議会役員会で公園候補地を検討し応募しましたが、用地取得等で協議が整わず今回は見送りとなりました。

今後、恵那市公園の在り方指針に基づき地域公園等の整備が他の地域でも進められて行きますのでご理解ください。

【問合せ】岩村地域自治区（岩村振興事務所内）
電話　0573-26-6860

町内施設の電話番号がかわります

２月 26 日（月）に岩村町内の施設の電話番号が変わりました。岩村町内の公共施設の電話番号を掲載します。

○岩村振興事務所	0573-26-6860
○岩村コミセン	0573-26-6925
○岩邑小学校	0573-26-6875
○岩邑中学校	0573-26-6881
○岩村保健センター	0573-26-6905

＊新電話番号の局番は 26 です
＊かけ間違いにご注意下さい
＊当面の間は従前の電話番号でもかかります

石室千体仏お開帳一般公開を閉幕します

令和 6 年は石室千体仏お開帳（一般公開）の年ですが、檀信徒の高齢化や過疎化による檀家減少により、一般公開を閉じることになりました。幾久しいご参拝に感謝申し上げます。

今後の石室千体仏は、隆崇院寺檀内の仏事としてお守りしてまいります。

晴雲山　隆崇院　檀家一同

岩村こども園

遊びと仕事で育む子どもの繋がり

岩村こども園では、恵那市の特色ある園活動として、【遊びと仕事で育む子どもの繋がり　～畑仕事や朝遊び、すいすい遊ぼうデーを通して～】をテーマに一年間取り組んできました。

登園し自分の荷物を片付けるとすぐに園庭に出て朝遊び開始。小さい子が大きい子の真似をして、砂遊びやままごと遊び、ボール遊びをしたり、異年齢で誘い合って鬼ごっこなど、自分のやりたい遊びをする中で自然と友だちとの関わりを持ち繋がる姿がたくさん見られました。来年度も引き続き自分で遊びを見つけ選んでいき、自由に遊ぶ中で「もっとやりたい！」「やってみたい！」の気持ちを大切に、友だちをまねる＝学ぶ経験をたくさん増やしていきたいと思います。

岩邑小学校

「学校運営協議会・職員研修会」～岩村の歴史を知る～

岩邑小学校では、全学年でふるさと学習に力を入れています。１・２年生は生活科、３～６年生は総合的な学習の時間に、岩村の歴史や先人について学習し、年間を通して地域講師の先生方にたいへんお世話になっています。２学期末に子どもたちに実施したアンケート「ふるさと岩村は好きですか？」では、全校児童９５％が「好き」と答えました。ふるさと学習を通して、岩村に愛着をもつ子どもたちが増えていると手ごたえを感じているところです。学年が上がるにつれ、岩村に誇りをもち、三好学先生、下田歌子先生、佐藤一斎先生について学んだことを少しでも自分の生き方に生かしていけることを願っています。

ふるさと教育をさらに充実させていくためには、地域講師の先生を頼るだけなく、私たち職員が、岩村の歴史について理解を深め、子どもたちに語れるようにすることも大切です。他市から赴任してきた職員も多く、岩村のことをよく知らない者もいます。そこで、１月 23 日に行った学校運営協議会は、職員研修会と兼ね、「岩村の歴史を知る」をテーマに、委員の皆さんと小学校職員で実際に本通りを歩き、岩村について理解を深めました。講師を運営協議会会長の鈴木隆一先生にお願いし、岩村神社や高札場、木村邸、土佐屋、勝川家などを見学し、詳しく説明を聞きました。初めて知ることも多く、運営協議会委員の方々と職員の交流も深められ、充実した時間を過ごすことができました。

○●○岩邑中学校○●○

「温故知新発表会 ～「岩村」を知り、「岩村」を引き継ぐ～」

岩邑中学校では年間 15 回程度の「温故知新」の学習を行っています。これは総合的な学習の時間の一環として、地域講師の先生方に教えていただく活動を通して「岩村を知る」活動です。

今年度は全校の生徒が岩村の味や染め型紙、絵手紙、スケート、弓道、岩村の自然、岩村の歴史、和太鼓の 8 コースに分かれ、活動に取り組みました。

説明を受けながら町内を歩いたり、新聞社へ投稿して作品を掲載したりと生徒の活動の様子を目にした地域の方もいらっしゃるかも知れません。1 月 19 日の温故知新発表会の中では、作品を展示して制作を通して身につけた技能や成果について展示発表したコースもあれば、実際に演示することで活動の様子や成果を披露するコースもありました。

この学習で身に付けることは、日常の教科の学習からでは学びきれないことばかりです。地域講師の先生方のおかげで、より専門的で地域に根ざした活動を進めることができました。来年度も引き続き、地域講師の先生方のお力を借りながら、岩村に根付いた文化や伝統を引き継げるよう取り組んで参ります。

✽✽✽ 恵那特別支援学校 ✽✽✽

恵那特別支援学校では、人権教育の一環として、年間を通してひびきあい活動を行っています。学部をこえ縦割りグループを作り、小学部、中学部、高等部のメンバーで活動します。今年度は４年振りに同じ場所で顔を見て一緒に活動することができ、小学部１年生から高等部３年生までが学ぶ学校のよさを実感できました。

PTA 主催の夏祭りでは、高等部の生徒がリードし各ゲームコーナーから大歓声が上がるほど盛り上がりました。学校祭のテーマ看板作りでは、中学部の生徒が小学部の児童の手を取り、作業を手伝ったり出来上がった飾りを一緒に貼ったりする姿がみられました。先日は、お互いの１年間の頑張りを拍手で認め合ったり、ボウリングを楽しんだりしました。縦割りグループ活動をとおして頼もしい先輩に憧れを抱いたり、年下の子に優しく接したりする姿があります。活動を通し人と関わる楽しさを知り、温かな人間関係を築くことができると期待しています。

さて、３月６日（水）から８日（金）に岩村町本通り「HYAKKEI」さんにて、中学部・高等部生徒が日頃の学習の中で心を込めて作った作業製品を展示販売します。ぜひご来場ください！

恵那市放課後子ども教室　いわっこクラブ

こんにちは、いわっこクラブです。

1 月の活動は「リズムダンス」でした。

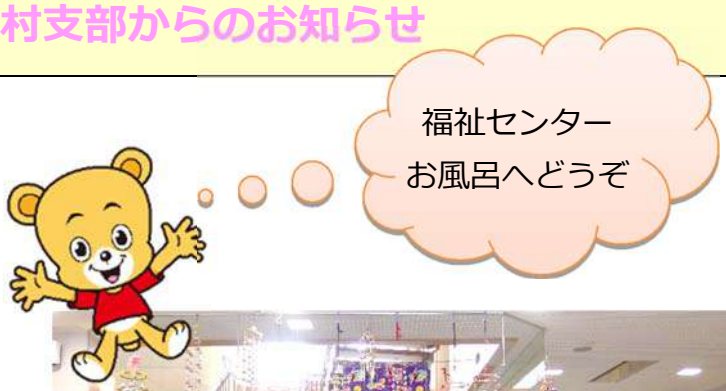
始めにストレッチをして身体をほぐしました。体の柔らかい子どもたちは、どんな動きもすんなりできていました。手拍子をしながら歩いたり、ジャンプをしたりして徐々にリズムに合わせた動きに慣れていきます。

そして「ジャンボリーミッキー」の音楽がかかると、もうみんなダンスを知っていて、ノリノリで踊りだしました。冬ですが、汗をかくぐらい元気に動きました。

側転、キック、ステップなど自分たちで動きを考えた創作ダンスにも挑戦しました。みんなの前で発表しましたが、とってもかっこよく踊れました。

今日覚えたストレッチを、家でもぜひやってみて、元気に冬を乗り越えましょう。

社会福祉協議会岩村支部からのお知らせ



美容・健康トレーニング予約不要
（一回　５００円）
3月１３日（水）　午後１時半～午後３時
3月２７日（水）　午後１時半～午後３時

「親子遊びの場」の開設
3月１２日（火）午前 10 時半～午前 11 時半
3月２６日（火）午前 10 時半～午前 11 時半

いこまい会
（参加費　400 円　お食事もあります）
3月１５日（金）午前 10 時半～11 時半
ヤクルトさんのお話・血管年齢測定

いこまい会で餅花をつくりました

問い合わせ：恵那市社会福祉協議会　岩村支所　安藤・原田

恵那市観光協会岩村支部からのお知らせ

○ 日本テレビ 朝の情報番組 「 ZIP！ 」内で岩村町が紹介されます【全国放送】

3月11日（月）から15日（金）の間、番組内の「おどろきフライト！Go！Go！おどろん！」のコーナーで、恵那市が5日間にわたり紹介されます。そのうちの1日で岩村城下町・岩村城が紹介されます。

放送日はまだ確定されておりません。確定情報が出ましたら「岩村町観光協会」HP、SNSでご連絡致します。

○ 多治見・土岐・瑞浪のケーブルテレビで岩村町が紹介されました

おりべネットワークの番組「地元で遊ぼう！デコボコ体験隊」（15分番組）で岩村城下町や岩村城、茅の宿とみだが紹介されました。番組は2月10日（土）から16日（金）の間、土日は1日2回、平日は1日4回放送されました。観光ガイドさんの説明を聞きながら、岩村の魅力を紹介。茅の宿とみだでは、五平餅作り体験の様子が番組で紹介されました。

○ 今後の展示イベント情報
- ひなの掛軸展 -

日時：2月11日（日）から4月2日（火）10:00～16:00
場所：土佐屋 土蔵ギャラリー（休館日：水曜日）
主催：岩村町観光協会・恵文館
明治、大正、昭和初期のお雛様を描いた掛け軸を展示。ひな掛け軸は、ひな人形が購入できない家庭の女の子のために、印刷したひな人形の絵を飾ったことが始まりと言われています。

いわむら昔話 余話 ～ 浅見与一衛門翁と自由党 ～

明治15年(1882)頃は各地に自由民権運動が起きました。当時岐阜県では西濃の大垣、東濃の中津川、恵南の岩村が文化の中心でした。岩村の浅見与一右衛門は明治15年4月1日に自由党総裁板垣退助を招き、本町滝川座で一行20名による大演説会を開いたのです。それには恵南地域の人々が多く参集しました。演説会のあと盛厳寺で大懇親会を催し、町の有力者は勿論、恵那、中津川、恵南の各地から同志が参加したのです。その席に使われたとっくり(徳利)は特注で、「自由党万歳」の文字が書かれ今も現物が残されています。一行の中に板垣と同郷で同志の一人である土佐の竹内網がいましたが、竹内は後の総理大臣吉田茂の実父です。因みに佐藤一斎の三男榥の娘 士子（ことこ）が吉田健三に嫁ぐが子が無く、そのため竹内網より養子として迎えたのが「茂」なのです。一行が宿泊したのは当時新築したばかりの水野清一郎宅で、今の水野薬局です。その時の竹内網の揮毫（きごう）が書額として水野家に残されております。会場の滝川座は今は無くなりました。宿泊所の水野家は当日高張提灯に「自由党」と明記し一行をもてなす等々浅見翁の並々ならぬ意気込みが察せられます。岩村で演説した板垣一行はその5日後の4月6日岐阜の演説後会場を出た所で暴漢に襲われたのです。当時の新聞に大きく板垣伯遭難事件が報道され、有名な「板垣死すとも自由は死せず」の言葉が全国に知れわたったのです。

次いで自由党総裁になった「星享」を明治26年4月26日招聘し大演説会を開く等当時の浅見翁は衆議院議員で自由党員として中央政界に活躍し、岩村が東濃の文化の中心である事を岐阜県下に示した功績は極めて大きかったのです。

【いわむら昔話余話（平成12年2月1日第2版発行）154・155Pより】

IWAMURA COMMUNITY CENTER INFOMATION

岩村コミュニティセンター情報

☎43-3722

岩村コミセン図書室からのお知らせ　～今月の新刊～

書籍	作者
人生は化学反応・化学変化	丸山　晴男

作者：丸山晴男先生の略歴

恵那市長島町で生まれ、地元の高校を卒業後、近畿大学理工学部応用化学科を卒業。
その後、同大学の大学院工学研究科応用化学専攻で学ばれるが中退され、岐阜県公立小中学校で勤務。
2018 年 3 月定年退職。その後、現在も中津川工業高等学校で常勤講師、足利大学総合研究センター客員研究員、工学部非常勤講師として活躍中。
私設では恵那エネルギー環境研究所で所長をされ、恵那ライブ気象台を立ち上げ常時ライブで発信中。
現在精力的に教育職、研究職を両立されています。

乳幼児学級 いわむら の活動報告

２月８日（木）、５組の参加で栄養豊富な発酵食品の醤油麹を使って実食を行いました。

ゆでたうどんの上に湯どうししたエノキ、小松菜、フライパンで焼いた納豆をのせ、出汁の代わりに醤油麹を入れて食べました。簡単で美味しいく未満児の子どもたちは初めて食べる小松菜を催促するほどでした。醤油麹は、生の米麹 100ｇに醤油 150ｃｃを混ぜ合わせ 1 日 1 回空気を入れてしっかり混ぜあわせ発酵を促して作ります。雑菌が入らない様に注意が必要で、10 日間程でとろみが出てきたら出来上がりです。

発酵食品は腸にいる菌に作用し食物の分解を促しアミノ酸に替えるなど成長に良い影響をあたえます。便利で美味しく体に良いを実感しました。また台所で出る野菜等のゴミを増やさない切り方も教わりました。

参加した学級生に醤油麹をどんなメニューに利用したかを後日きいてみたいと思います。

乳幼児学級 いわむら からのお知らせ

本年 6 月から乳幼児の減少に伴い、地域で行っていました乳幼児学級を恵南（エリア） 5 地域（岩村町、山岡町、明智町、串原、上矢作町）まとめて一ヵ所で行います。

地域の良さを知っていただくために、毎回会場を変え視野を広めていただきたいと各コミセン担当者が取り組んでおりますので、是非ともご参加ください。

広　告

EDION

リフォームフェア開催中！

エコキュート レンジフード
トイレ 洗面台 キッチン お風呂
ご相談ください

エディオンアンドー電器
岩村町飯羽間２７０４－３
☎0573-43-4064

～物流を通じて地域に貢献～
松井急便
恵那⇔全国 B to B
企業間物流はお任せください
恵那市岩村町飯羽間2941-5
TEL.0573-43-0027 FAX.0573-43-0028

営業時間
16:00～22:00
火曜日定休
☎0573-43-0129
C-3
道楽
焼肉・もつ鍋
DOURAKU

今すぐチェック

岐阜県旅館ホテル生活衛生同業組合・登録

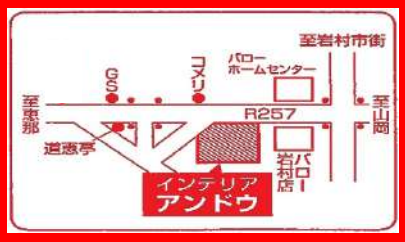
「お宿 御朱印」承っています
古町家民宿
築224年 町家と天正疎水
篠時屋
岩村町本町三丁目 ☎43-2604

国・重要伝統的建造物群保存地区本通り

補聴器 聞こえのご相談
認定補聴器技能者 藤井志朗
『聴力測定室 設置』
メガネ・補聴器 時計・宝飾 藤井
43-2604

株式会社え～ないわむら

私たちの会社は、いわむらのまちづくりを民間的な手法で実現するため、2015 年に地域の有志で出資し設立したまちづくり会社です。
今回、岐阜未来遺産の認定を受けたことにより、さらに地域に根差したまちづくりを推進して参りますので、地域の皆さんのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
現在実施している事業
・ゲストハウスやなぎ屋の経営
・レンタサイクル事業

専門店だからできる　この品揃え、この価格!!
カーテン・ジュータン・クロス・総合室内装飾
インテリアアンドウ


岐阜県恵那市岩村町飯羽間 2288 番地 7
TEL（0573）43-3066
定休日／毎週水曜日　営業時間／AM10:00～PM7:00

毎日元気に営業中!!
岩村名物カステーラ
いちご大福・からすみを販売しています。

「ホットいわむらだより」の印刷経費の一部は、広告主様からの広告による収入で賄われています。

佐藤一斎先生　今月のひとこと

言志後録　百十九条

わ　みずか　かん　しか　のち　ひと
我れ自ら感じて、而る後に人

こ　かん
之れに感ず。

物事はまず自分が感動しないと、他人を感動させることはできません。何事においても自らの心が強くひかれていなければ、相手にその真実を伝える事はできません。

岩邑中学校3年生の皆さんが、「佐藤一斎先生の言葉かるた」を作成してくれました。一斎先生の言葉を小学校の頃から学び親しんできた皆さんが、自分の心に響いた言葉を一人一条選び、ぴったりくる挿絵を色鮮やかに描いた絵札が完成しました。中学生の感性で豊かに表現された「かるた」で多くの人が、一斎先生の言葉に親しむことができます。中学生の皆さんの絵札に込められた思いとともに多くの人々の心に残る「かるた」の完成です。

この「かるた」の企画・作成に多大なるご理解とご協力をいただきました公益財団法人伊藤青少年育成奨学会様と岩邑中学校3年生の皆様に心より感謝申し上げます。　【NPO 法人いわむら一斎塾】

いつでもだせる！いちどにだせる！ちいきにかえる！城下町クリーンステーション　1 月分実績

ダンボール	2,070kg	(2,610kg)
雑誌	1,020kg	(1,730kg)
新聞紙・チラシ	1,390kg	(2,400kg)
雑がみ	820kg	(860kg)
アルミ缶	139kg	(171kg)
合計	5,439kg	(7,771kg)

※(　)内は前月・12 月の実績

●●●　米袋は雑がみとして回収できませんのでご注意ください　●●●

岩　村　町
令和６年２月１日現在の人口・世帯表

	今月	先月	昨年同月
総数	4,583 人	(-15)	〈-44〉
男性	2,230 人	(-3)	〈-33〉
女性	2,353 人	(-12)	〈-11〉
世帯	1,891 世帯	(-8)	〈+28〉

(　) 内は前月との比較〈　〉は前年同月比

「**ホットいわむらだより**」に関するご意見やお問い合わせ、地域の皆さまにお知らせしたい情報や写真などありましたら、下記の岩村地域自治区運営協議会事務局へご連絡ください。

発行/岩村地域自治区運営協議会
〒509-7403 恵那市岩村町 1657 番地 1
☎0573-26-6860 (岩村振興事務所内)
✉iwamurashin@city.ena.lg.jp